

ゼンテイカ

Hemerocallis dumortieri C.Morren var. *esculenta* (Koidz.) Kitam. ex M.Matsuoka et M.Hotta

ススキノキ科

【福井県カテゴリー】新：県域準絶滅危惧 旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

本県では温帯上部～亜高山の草原に生育する多年草。温帯上部の岩場にも生育が確認されている。産地が限定されて、動物の食害も予想されるので県域準絶滅危惧とした。

種の特徴

亜高山の草原に群生する多年草。葉は長さ 60～70 cm、幅 16～20 mm。花茎は高さ 60～80 cm。花は 7～8 月に開き、花序は 3～10 花。花筒は長さ 15～20 mm、花被片は長さ 6.5～8 cm。種子は黒色で卵形、長さ 5～6 mm。

分 布

北海道～本州（中部地方以北）に分布する。県内では南越前町、坂井市、池田町、勝山市、大野市で確認されている。

生育を脅かす要因

園芸採取。ニホンジカ、ニホンカモシカによる食害。

参考文献 村田源ほか（1995）、福井県植物研究会（1997）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
								○	○		○				○	○	

キチジョウソウ

Reineckea carnea (Andrews) Kunth

キジカクシ科

【福井県カテゴリー】新：県域準絶滅危惧 旧：県域準絶滅危惧

【環境省カテゴリー】—

選定理由

カバープラントとして庭園にも植栽されることがある。生育環境の変化で個体数が少なく県域準絶滅危惧とした。

種の特徴

林下に生え、根茎のある多年草。葉は根生し、線形で長さ 10～30 cm、柄がなく、濃緑色 3～5 脈がある。9～10 月、高さ 8～13 cm の花茎が立ち、淡紅紫色の花が穂状につく。液果は球形で径 6～9 mm。

分 布

本州（関東地方以西）～九州に分布する。県内では高浜町、おおい町、小浜市、若狭町、美浜町、越前市、鯖江市、坂井市、福井市で確認されている。

生育を脅かす要因

園芸採取、森林伐採。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○	○	○	○	○						○	○		○			○

オモト

Rohdea japonica (Thunb.) Roth

キジカクシ科

【福井県カテゴリー】新：県域準絶滅危惧 旧：県域準絶滅危惧

【環境省カテゴリー】—

選定理由

もともと個体数が少ない上に、常緑広葉樹林の減少とともに生育地が少なくなっている。観葉植物として採集が危惧されるので、県域準絶滅危惧とした。

種の特徴

温暖帯の林下に生える多年草。葉は厚い革質で光沢があり、披針形、広披針形、倒披針形で長さ 30～50 cm。5～7 月、高さ 10～20 cm の太い花茎が出て、多数の花が密生して穂状花序をつくる。液果は球形で径 6～9 mm、熟して朱色になる。

分 布

本州（関東地方以西）～九州に分布する。県内では小浜市、若狭町、敦賀市、越前町、あわら市、越前市、鯖江市、福井市で確認されている。

生育を脅かす要因

土地開発、園芸採取。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○				○	○	○					○	○	○			○